

PRESS RELEASE



有孢子性乳酸菌 GanedenBC³⁰ による ミルクプロテインからのアミノ酸利用の増加の 論文掲載について(ヒト臨床試験)

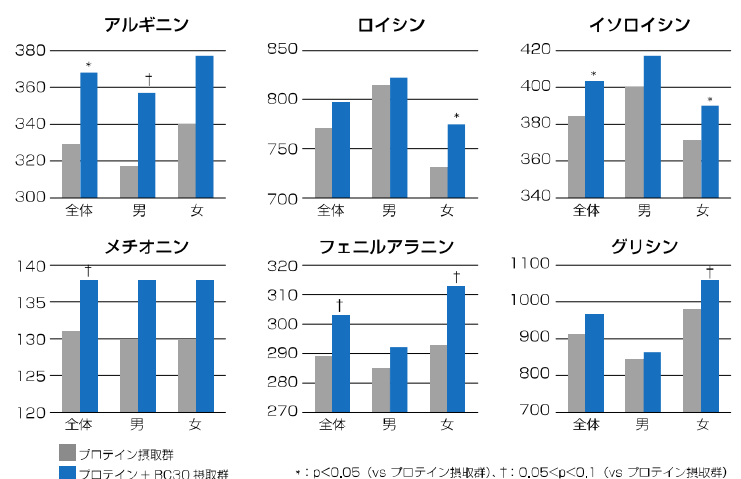
株式会社ヘルシーナビ
www.healthynavi.co.jp

研究結果

株式会社ヘルシーナビ(本社:東京都大田区、代表取締役:井上 俊忠)では、Kerry 社製の有孢子性乳酸菌 GanedenBC³⁰において、ミルクプロテインからのアミノ酸利用の増加をヒト臨床試験にて報告した論文が、学会誌「Nutrition & Metabolism」に2020年10月にアクセプト及びパブリッシュされたことを確認しました。

有孢子性乳酸菌である GanedenBC³⁰ は、小腸内で発芽しプロテアーゼを産生することで、プロテインからのアミノ酸やペプチドを増加させることが分かっており、今まで in vitro、in vivo において動・植物性プロテインからのアミノ酸利用の増加を確認していました。先頃 Nutr Metab (Lond) 誌に新たに掲載された研究論文^{*}では、この効果をヒト臨床試験にて評価しており、健常男女 30 人を対象としたランダム化二重盲検クロスオーバー試験にて、プロテイン単独摂取群に対してプロテイン+BC30 摂取群の吸収増加率(AUC 比)が、22 種類のアミノ酸の内、アルギニン(+12%)、イソロイシン(+5%)で有意に増加、その他 18 種類のアミノ酸でも数%増加しており、総アミノ酸(+2.6%)、総必須アミノ酸(+2.8%)、総 BCAA(+2.4%)においても増加が確認されました。また、最高血中濃度 C_{max} では、アルギニン、セリン、オルニチン、メチオニン、グルタミン酸、フェニルアラニン、イソロイシン、チロシン、総必須アミノ酸、総アミノ酸において有意な増加が確認されました。更に本論文では、これらの効果を男女別で解析しており、男性よりも女性でより顕著であったことも言及されています。

アミノ酸吸収量 AUC (Area Under the Curve) の比較



^{*}Stecker et al. Nutr Metab (Lond) (2020) 17:93. Bacillus coagulans GBI-30, 6086 improves amino acid absorption from milk protein.

GanedenBC³⁰ の特徴

有孢子性乳酸菌 (*Bacillus Coagulans*) GanedenBC³⁰ は、プロテインの有効活用をサポートするプロバイオティクスです。GanedenBC³⁰ をプロテインとともに摂取することで、プロテインの消化を助け、アミノ酸の吸収を増加させます。また運動能力の増強、リカバリー能力の改善が認められています。

- ✓ 動・植物性プロテインからのアミノ酸利用の増加
- ✓ HMB(β-ヒドロキシ-β-メチル酪酸)、ミネラルの吸収増加
- ✓ 筋肉痛および知覚回復の有意な改善
- ✓ 運動誘発性のパフォーマンス低下を防止 (ウイングートテストの最大パワーによる測定)
- ✓ 整腸作用:腹部の痛み、膨満感、排便回数を改善
- ✓ 免疫賦活作用: ウィルスに暴露した際の免疫応答力を高める

日本国内でのマーケティング・販売はユニキス株式会社(東京都中央区)と共同で行っております。